

解決志向アプローチを学ぶ

目的	相談等の支援における解決志向アプローチを学び、クライアントが自ら持つ強みを引出し、有効な支援を実施できるようにする。		
対象	特別区・島しょの行政職員、医療機関職員、その他精神保健福祉関係機関職員等		
日時	令和6年11月29日(金曜日) 午後1時30分から4時30分	定員	300名
受講方法	オンライン（Zoomウェビナー）：聴講型の研修です		
その他	※Zoomウェビナーで必要な環境をご用意ください（パソコン等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境があること。カメラ、マイクは必要ありません） ※オンライン研修については、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページの「オンライン研修受講について」をご覧ください。 ※研修開始時間30分前より入室いただけます。		

プログラム

時 間	内 容	
13:30～ 13:40	研修案内・オリエンテーション	
13:40 ～ 16:20	解決志向アプローチを学ぶ KIDSカウンセリングシステム チーフ 目白大学心理学部 同大学院心理学研究科 特任教授 黒沢 幸子	解決志向アプローチは、クライアントの強みやリソースに着目し、望む解決の状態や具体的な目標づくりについて話し合い、ともに解決をつくっていく手法です。シンプルで安全性が高く、対人関係や生活における良循環をつくり、効率よく成果が得られるものです。心理職だけでなく、対人援助職全般が活用できる手法を学び、対応力の幅を広げましょう。
16:20～ 16:30	事務連絡	

【この研修に関するお問合せ先】

東京都立精神保健福祉センター調査担当 電話 03-3844-2210